

都市医師会長プロフィール

胆振西部医師会

坪 俊輔 先生



平成24年6月26日に開催された胆振西部医師会総会において、坪俊輔先生が第10代目の会長に就任されましたのでご紹介いたします。

坪先生は十勝管内の本別町でお生まれになり、昭和55年に北海道大学医学部をご卒業後、同大学の泌尿器科に入局されました。その後、市立札幌病院、帯広厚生病院、釧路労災病院、市立稚内病院、函館中央病院、札幌北辰病院で勤務され、当医師会の基幹病院である伊達赤十字病院に着任されました。しかし、泌尿器分野の医療をもっと広い地域で展開したいとの思いから、平成16年7月に40床の透析室を備えた、「いぶり腎泌尿器科クリニック」を、竹内豊先生、仲山明宏先生と共に3人で開業されました。

いぶり腎泌尿器科クリニックの透析診療圏は伊達市以外にも室蘭～黒松内～長万部～寿都に広がり、送迎車両を利用して通院の利便性もはかっています。また、当地域には療養型病院や介護施設が広い

範囲に散在し、先生ご自身が管内の33の施設に毎週往診し、地域全体の泌尿器科医療を支えています。まさに、同院のモットーである“地域に根ざした、フットワークの良い医療”を坪先生ご自身が精力的に実践されています。

また、坪先生のご趣味は囲碁と磯釣りであります。囲碁の方は、年1回開催される全道医家囲碁大会で活躍されているとのこと。一方、公職として伊達市体育協会会長を務められ、伊達市の体育・スポーツ振興に関する事業の采配を通じて、市民の健康管理および青少年の健全育成に寄与しております。

昨今の医療環境の変化に伴い、一つの医療機関が完結型の医療を提供することが難しくなりました。胆振西部は伊達赤十字病院を中心に、後方支援病院、療養型病院および診療所が非常に良くまとまって地域医療を支えています。

坪先生におかれましては、会長に就任されて増々ご多忙になることと思いますが、地域医療連携のさらなる発展を持ち前のリーダーシップで進めていただきたいと期待するところであります。健康に留意されてご活躍されますことを祈念してご紹介とさせていただきます。

北海道医報通信員

胆振西部医師会理事 中谷 玲二

電子メールによる会員への情報提供について

—メールアドレスの登録—

◇情報広報部◇

本会では、インターネットを利用し、電子メールにより緊急性の高い情報を、会員の皆様に送信提供しております。対象は当会の電子メールアドレス利用者全員と他プロバイダの電子メールアドレスをお持ちになっていて、本会にアドレスを登録している会員です。

他プロバイダの電子メールアドレスの登録につきましては、随時受け付けておりますので、是非ご登録いただきたくご案内いたします。

●電子メールアドレスの登録方法

電子メールで、ご氏名、登録メールアドレスを明記のうえ、下記宛お送りください。

・申込先メールアドレス：add@m.doui.jp